

春名候補 各地で「共産党の躍進で国民連合政府の実現を」と訴え



春名なおあき参院比例予定候補は、新年 1 月 4 日に岡山市入りした後、広島市（5 日）、出雲市・松江市（9 日）、福山市（10 日）、広島市（11 日）に出向き、屋内外で「共産党の躍進で戦争法廃止の国民連合政府を」「安倍暴走政治にストップをかける日本共産党の躍進を」と訴えました。

（写真は出雲市のつどい）

10 日、福山市で全国遊説の一環として開催された演説会で、春名候補は「中国地方の各地で戦争法廃止、安倍暴走政治ストップの声が広がっています。

国民の期待に応えて、850 万以上・比例 8 議席以上の獲得を」と力強く訴えました。

福山市の演説会では、大平衆議院議員が挨拶、さらに、この 4 月に予定されている市議選の予定候補 4 人が、全員必勝の決意を表明しました。

大平よしのぶ衆議院議員 岡山・山口で「青年のつどい」

大平喜信衆議院議員は、国会開会の合間を縫って 1 月 9 日・10 日・11 日の三日間、倉敷市・福山市・山口市を駆け回りました。その中で、倉敷市、山口市では「大平議員を囲む青年のつどい」が開かれました。

それぞれの「つどい」では、参加した青年から「戦争法廃止の展望」「若者の雇用問題」「大学の授業料・奨学金問題」などの質問が出されました。大平議員は、質問に丁寧に答えながら和やかに懇談しました。（写真は山口での「青年トークカフェ」）



17日告示の岩国市長選挙への支援を 大平議員・春名候補も駆けつける予定



1 月 17 日告示の岩国市長選挙は、米軍艦載機移駐・米軍住宅建設に市民の意思を示す選挙として、基地関連の市民運動 5 団体が初めて共同して戦う選挙です。

そして、沖縄・宜野湾市長選挙と連帯して安倍暴走政治にストップをかける全国的意義を持った選挙です。

選挙に入って大平議員・春名候補も応援に駆けつける予定です。各地からの支援を要請します